

お客様各位

使用後は必ず水抜きを

冬期は急な寒波などで風呂釜の内部の水が凍結することがあり、風呂釜の破損や水漏の原因になります。このようなことを防ぐために、凍結のおそれがある場合や長期間使用しないときは別紙の処置をお取りください。別紙の処置を取らず風呂釜が破損した場合の修理は**お客様負担**になります。

ちなみに一回の凍結修理の費用は**3万円～4万円**程度になります。

なお凍結予防の処置を取っても、極度に気温の低いときなど気象条件によっては機器的に凍結して使用できなくなることがあります。

水抜きのQ & A

Q1 水抜きはいつ頃からすればいいの？

A1 おおよそ12月から3月の下旬くらい迄です。**冬期間は毎日**です。

Q2 水抜きは何時頃すればいいの？

A2 基本的にはお風呂に入り終わったらすぐです。冬期間は浴室内が寒くなるので**お風呂を使っていない時**は常に水抜きをしておきましょう。

Q3 どうして使っていない時でも水抜きをしておくの？

A3 冬期間は外からの冷気によって風呂釜に残っている水が**日中でも凍ってしまい**風呂釜が破損の恐れがあるからです。

Q4 もし凍結したらどんな症状になるの？

A4 風呂釜の中に残っていた水が凍ってカラン（出湯管）やシャワーから出てきません、または風呂釜の下から水が出てきます、そして風呂釜の内部で水が漏れて点火しなくなります。

Q5 凍結させてしまったらどうすればいいの？

A5 お電話で「凍結した」と言ってください、修理に伺います。